

議員全員協議会会議録	
1 開会日	令和4年9月28日 午後 1時30分 開会 午後 3時45分 閉会
2 場 所	本会議場
3 出席議員	竹内恵美子 清田 文雄 吉川 重雄 石川 則男 吉川 諭 二宮加寿子 奥津 勝子 鈴木 京子 玉虫志保実 飯田 修司 高橋 英俊 鈴木たまよ 渡辺 順子 (欠席) 柴崎 茂
4 説明員	町側出席者 中崎 町長 宮越 副町長 熊澤教育長 佐野 政策総務部長 齋藤 参事(統括秘書兼政策・デジタル 化推進担当) 瀬戸 町民福祉部長、大槻 教育部長 吉田 スポーツ健康課長、宮崎 総務課長
5 職務のため 出席した職員	局 長 岩本 清嗣 書 記 熊澤 晃
6 その他	一般傍聴 1名

■町長あいさつ

○9/21 実施の「秋の交通安全運動・街頭見守り」のご協力に感謝する。

○町の動きについて

- ・新庁舎整備事業に伴う拡張用地の取得について
 - ・役場隣接の民有地所有者と土地売買契約等を 8/17 に締結
- ・町立大磯幼稚園の認定こども園への移行について
 - ・9/21・9/25 に「認定こども園設置運営事業者選定委員会」を開催し、「社会福祉法人 真澄児童福祉会」に決定
- ・新型コロナウイルスのオミクロン株に対応したワクチン接種について
 - ・中郡医師会や関係医療機関の協力を得て、10 月中旬以降の接種開始に向けて準備を進めている。
- ・東海大学大磯病院の医療法人徳洲会への事業継承について
 - ・9/26 神奈川県保健医療計画推進会議が開催され、事業継承にあたり地域の声を尊重し医療の空白が生じないように手続きを進めることとされた。
 - ・県は既存病床数の確保が可能と決定し、10/14 の県医療審議会に報告される見込み。

※主な質疑

- ・新庁舎事業の土地取得により、全体の面積はどれ程になったか。
⇒約 6,200 m²
- ・コロナ感染者数の公表方法が変更されたが町の対応は。
⇒9/27 から全数把握の見直しがなされ、市町村ごとの数の把握はできなくなった。
- ・町内の感染者の把握は町民の関心事。登録の仕方もよくわからない。
⇒県が大体的に広報しているが、町も周知していく。
- ・認定こども園の決定について、保護者負担の協議はどう進めていくのか。
⇒選考時に説明を受けているが、再度、保護者意見も伺いながら調整していく。

■議題

(1) 各委員会等の行事報告・予定について（別紙）

(2) 主な報告事項

① 委員長等からの報告

○議会運営委員会 鈴木（京）委員長

8月23日（陳情の取扱い、一般質問時間割）

9月2日（総括質疑時間割、決算特別委員会）

9月28日（追加予定議案）

○総務建設常任委員会 高橋委員長

9月2日 委員会（陳情第7号・陳情第8号の審査）

○議会だより編集委員会 玉虫委員長

8月23日（第211号の割付・記事分担）

○決算特別委員会 奥津委員長

9月6日・12日・13日・15日・16日（令和3年度決算審査）

- ② 監査委員からの報告 二宮監査委員
- ③ 9月20日 全国町村議会議長会 議会広報クリニック 鈴木（た）議員
- ④ その他

（3）協議事項

① 意見書案の提出について

高橋議員から提案された、意見書案「シルバー人材センターのインボイス制度の適用除外を求める意見書」について、事務局の朗読の後、提案理由の説明を受けて協議した結果、提出者：高橋議員、賛成者：清田議員、石川議員、二宮議員、玉虫議員、渡辺議員として本会議最終日（9/30）に提案することとした。

② 陳情第8号「大磯町の町長選挙と町議会選挙の同時選挙実施に対する陳情」採択を受けての対応について

議長発議により、これまでの経過を事務局が説明し、今後の対応について協議した。

※主な意見

- ・5,200名の署名は重く受け止めるが、任期まで活動すべき。町議選立候補予定者には時間的準備を保障すべき。よって解散はできない。
- ・賛否があるので決議案の可決は難しいが、次期選挙に向けて研究や協議をしていくべき。
- ・今回は無理だが、議会内で話し合う、町民の意向を聞く、議会報告会で議論するなど必要だった。新しい任期で4年間議論という方向付けのために決議を出し次の議会に引き継ぐのも一つ。
- ・町長辞職での方法もあり、次の4年間で考え町と議会と議論を進めていけばよい。
- ・議会を解散して、行政をノーチェックにはいけない。
- ・じっくり研究すべきで解散は無理がある。今後の課題として議会でやっていく。
- ・5,000もの署名、重さを考えれば、決議案を出して採決した方が町民に対してクリア。
- ・議論必要ではないかという決議をするのはどうか。
- ・委員会等をつくって議論し引き継いでいく。

※結論

- ・（全会一致ではないので）議会としての決定はしない。
- ・解散決議案を出すか否かは議員各位の判断で。
- ・本日の意見を踏まえ、次回の同時選挙に向けて、今後も協議していく。

③ 議会報告会について

※議会報告会推進委員会 清田委員長から委員構成や今後の進め方について説明があり協議した。

- ・委員構成 清田副議長、鈴木京子議員、高橋議員、吉川諭議員、渡辺議

員、二宮議員、飯田議員、鈴木たまよ議員、奥津議員 で決定

・テーマについて 決算ほか協議検討

・チラシの配布 10/14 正午まで作成を要する（区長会 10/19）

④ （仮称）大磯町議会の個人情報保護に関する条例骨子【案】について

※事務局から条例骨子案について説明

※主な質疑等

・町の新条例は 17 条ほどでコンパクトだが議会はなぜ条文が多いのか。

⇒町条例は法律の適用を受けるので町独自で定めるべき条文が中心となるが、議会は法適用を受けないので、全項目について条文化する必要があるため。

・公開までの日数など、町条例に合わせる必要はないのでは。

⇒町と議会では別組織であり必ずしも同様にする必要はないが、同じ町民が申請するにあたって、運用が異なるのは好ましくない。

・議会もしっかり理解するために勉強会などをした方がよい。

⑤ その他

(4) 事務局からの報告

① 「9月定例会の反省」の提出について

※記入シートを配付した。10/7 までに提出を

② 視察の受け入れ中止について

○10月3日（月）午前中 北海道中標津町議会（議員 16名）

（一般質問の実施状況、女性議員活躍の実態、標準的な会期日程について）

※先方からコロナ感染者の状況により視察を中止したいとの連絡があり受け入れを中止した。

③ その他

※療養中議員の近況について報告

(5) その他

※次回の定例の議員全員協議会は、10月17日（月）午後1時30分～開催予定